

事例 1：鶏肉の中の虫体様異物

品 名：鶏肉

苦情概要：調理した鶏肉の中から、虫のような細いヒモ状異物が出てきた。

検査方法：肉眼および実体顕微鏡による観察。

ホルマリン固定後、組織標本を作製し顕微鏡で観察。

実体顕微鏡像



一部鶏肉の中に埋もれるような形で、ヒモ状異物を認める。

組織像



血管構造を認め、内部に鳥特有の有核赤血球からなる血栓が確認される。

検査結果：組織学的検査により、鳥の血球による血栓と血管構造を認めたため、苦情品は鶏の血管であることが判明。